



一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会 主催セミナー
東京ベーシックセミナー 2019

あなたがしたい診療は どんなものですか？

私たちには 自信を持って お勧めしたい 診療スタイル があります。



会場：東京八重洲ホール 地下ホール

企画趣旨

日本ヘルスケア歯科学会は、98年の設立以来、人々が生涯にわたって快適な咀嚼と自由な会話、若さと尊厳に満ちた微笑を維持することができるような歯科診療への転換を推進するための様々な活動をしてきました。基本となる診療室では「病因論に基づいた治療」と「定期的健康管理」を実践し、その結果を「常に検証し改善を続ける」歯科診療、「ヘルスケア歯科診療」を実践することを目標としています。

このセミナーでは、予防型歯科医院に勤務している新人の方、これから予防型歯科医院を構築したいと考えている歯科医師、歯科衛生士、歯科助手、受付の方を対象に「ヘルスケア歯科診療」という考え方を理解していただくことを目標としています。

2019
5/26
Sunday

10:00 ~ 16:30

自信を持ってお勧めしたい
診療スタイルが、あります。

2019
5/26
Sunday

プログラム

- 10:00～12:00 杉山 精一（八千代市開業、日本ヘルスケア歯科学会代表）
「ヘルスケア歯科診療に必要なう蝕と歯周病の知識と実践」
- 13:00～14:30 田村 恵（小平市河野歯科医院勤務、日本ヘルスケア歯科学会認定歯科衛生士）
「ヘルスケア歯科診療の流れと歯科衛生士の役割」
- 14:40～16:10 田中 正大（川口市開業、日本ヘルスケア歯科学会コアメンバー）
「ヘルスケア歯科診療への転換とメリット」
- 16:10～16:30 質疑応答



会場 **東京八重洲ホール** 地下ホール
東京都中央区日本橋3丁目4-13
新第一ビル
TEL: 03-3201-3631

参加費 歯科医師 会員 8,000円
非会員 12,000円
スタッフ 会員 3,000円
非会員 6,000円
学生・研修医 1,000円

日本ヘルスケア歯科学会ってどんな学会？

初めての方へ

ニュースレター vol.17 no.4 (2014.10.6) より
「日本ヘルスケア歯科学会って何ですか？」

杉山 精一

ヘルスケア歯科学会は「予防歯科」という表現をされることがありますが、これは違っていると考えています。予防歯科というと歯科のひとつの分野、つまり、小児、補綴、保存、口腔外科、インプラントなどと同じになってしまいます。

生涯にわたり歯と歯周組織を健康に保つことは、歯科の基本方針であり、これを可能にするための歯科医療を実現するために会は設立されました。その実現に向けた活動として診療所の診療システムを構築、あるいは再構築して実践すること、またその支援が会の基本活動です。

ニュースレター vol.18 no.3 (2015.8.10) より
「ヘルスケア型歯科医療で積み上げられてきた成果を学ぶ」

田中 正大

多くの診療所では口腔内写真、X線写真、リスク評価とリスクマネジメントの結果、歯周組織検査、その他様々な診療データを蓄積していると思われます。治療してメンテナンスを長期に継続してきた結果はどうだったのか。うまくいかなかったとすれば、解決すべき問題は何か、またそれは来院患者全体から見るとどういう位置づけになるのか、他のヘルスケア型を実践している診療所と比べてどうなのか。

日本ヘルスケア歯科学会 2019 東京ベーシックセミナー（5/26 開催）申込 FAX: 03-3260-4906

参加者1 歯科医師 スタッフ 学生

会員番号 会員 / 非会員

お名前

医院名など 連絡先名称

参加者2 歯科医師 スタッフ 学生

会員番号 会員 / 非会員

お名前

連絡先住所 勤務先 自宅

TEL

FAX

The Japan Health Care Dental Association
一般社団法人 **日本ヘルスケア歯科学会**

〒112-0014 東京都文京区関口1-45-15-104
TEL: 03-5227-3716 FAX: 03-3260-4906